

パブリック・コメントの結果について

1. パブリック・コメントの実施について

「下田市地域公共交通基本計画素案」の策定にあたり、パブリック・コメントを以下の通り実施した。

1. 計画素案

下田市ホームページよりダウンロード又は総務課情報公開コーナーにて閲覧可能。

2. 意見書の提出期間 ※1か月間

平成27年2月2日（月）～平成27年3月3日（火）まで（郵送の場合は当日消印有効）

3. 意見の提出できる方

市内に住所を有する方

市内に通勤する方

市内に事業所又は事務所を有する方

パブリック・コメント制度の対象となる事項について利害関係を有する方

4. 意見の提出方法

下記の意見書様式に、必ず住所、氏名、電話番号を明記の上、提出。

・持参の場合

下田市地域公共交通会議事務局（企画財政課企画調整係）下田市役所 本館2階

・郵送の場合

〒415-8501 静岡県下田市東本郷一丁目5番18号

下田市地域公共交通会議事務局（企画財政課企画調整係）

・FAXの場合

0558-22-3910 下田市地域公共交通会議事務局（企画財政課企画調整係）

・電子メールの場合

kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

5. その他

- ・提出いただいたご意見の概要とご意見に対する考え方などについて、ホームページ等により一定期間公表いたします。
- ・個々のご意見に直接回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・提出いただいたご意見の原稿等は返却いたしません。

6. 個人情報について

住所・氏名等の個人に関する情報については適正に管理し、「下田市地域公共交通基本計画」策定に関する業務にのみ利用します。

2. パブリック・コメントの意見および対応方針

パブリック・コメント実施により、9名18件の意見が得られた。以下に意見およびその対応の考え方について整理する。

提出者	意見	対応方針
1 (2/14)	①白浜⇄蓮台寺駅に道路設置。(理由)海水浴と温泉の観光に伊豆縦貫道蓮台寺インターで観光効果が大きい。	⇒白浜⇄蓮台寺間の新たな道路整備について、現在計画はありません。観光効果の理由も含め、貴重なご意見として今後の取り組みの参考とさせていただきます。
	②伊豆縦貫道と河口湖(中央道)と連絡して、長野、山梨の客を伊豆に呼ぶ。	⇒伊豆縦貫道を活用した将来的な観光周遊の促進策として、今後の参考にさせていただきます。
	③市営小型バスで、買物、病院難民を助ける。(山奥の方まで入る小型軽でもよい)	⇒事業2.「地域内ネットワーク構築」事業においては、地域にあった持続可能な公共交通の運行が必要と考えていますが、地域内交通再構築の取り組みを進めるにあたっての参考とさせていただきます。
2 (2/21)	①現在下田市の中心であるべき、旧下田市の大横町・伊勢町・池の町の商店の荒廃は見るも無残なものです。これは種々の理由がありますが、地域からのアクセスの不便さと下田駅を終点としたバス路線の組み方によるものと思われます。高齢化により、下田駅から中心部への距離も遠く感じられます。地域活性化のためにもこの問題を解決して頂きたい。	⇒下田市の中心市街地活性化について、各地区から中心部への移動、および、中心部における移動のしやすさを確保も有効な施策の一つと考えられることから、ご意見を参考に取り組みを進めてまいります。
	②又季節により観光客のバス利用が違ってきます。季節に応じたバスの運行をよりきめやかに検討して下さい。	⇒事業4.「利用促進」事業の内容として、観光シーズンにあわせた運行方法の工夫を示しておりますが、今後の検討の参考とさせていただきます。
3 (2/22)	下大沢地区は、自宅より下田市街まで約8kmで大沢口バス停まで約3kmあります。このバス停までの3kmは、近い将来、運転免許の返納時が、とても不安です。現在44世帯で約100名ですが、隣の上大沢も同様な状態です。静岡市の美しい邑の清沢地区では、「過疎地有償運送事業」なるものを実施しているとの事です。そのままマネは無理ですが、これを応用した施策はないのでしょうか。バスの有効利用計画は重要ですが、利用できない地区の対応も重要ではないのでしょうか。(富士宮市の事例もありましたが・・・)	⇒事業2.「地域内ネットワーク構築」事業として、設定する2つのモデル地区の取り組みから各地区へ展開していくことを想定しており、今後の検討の際の参考とさせていただきます。なお、地域交通のメニューとしては過疎地有償運送も交通モードの1つとして考えられますが、地域に適した持続可能な交通の適用を目指して検討を進めてまいります。

提出者	意見	対応方針
4 (2/23)	①路線乗継ぎに対する配慮。運賃に加え、高齢者に配慮した分かり易い表示に心掛けてもらいたい。(外来語等をさけ、できるだけ日本語で)	⇒事業3.「中心部利便性構築」事業における中心部の情報案内、わかりやすさの向上として、ご意見を参考に取り組みを検討してまいります。
	②中心部循環型バスの導入に賛成。利用方法は乗降車自由が望ましいが、交通渋滞を起こすと思われる。料金は均一とされたら利用しやすいのではないか。	⇒事業3.「中心部利便性構築」事業における中心部路線の再構築の取り組みを示しておりますが、今後の検討の参考とさせていただきます。
	③高齢者は歩行困難者が多く、外出を控えがちになると思われる。自家用車を運転する人が減り、老人会等の運営に支障をきたすことが考えられ、極端だがタクシー的感覚での利用を要望する人が多くなると考えられる。中心部だけでなく、広域的コミュニティバスの要望も強くなるのではないか。	⇒事業2.「地域内ネットワーク構築」事業においては、地域にあった持続可能な公共交通の運行が必要と考えていますが、地域内交通再構築の取り組みを進めるにあたっての参考とさせていただきます。
5 (2/23)	①朝日地区における「再編案4」は、利用者の増加と利便性の向上を考える上で有効なものと思います。	⇒事業2.「地域内ネットワーク構築」事業における地域内交通の再構築の取り組みの参考とさせていただきます。
	②下田駅を中心とする「中心部利便性構築」については、県道下田・松崎線と国道414号線に位置する稲梓・稲生沢地区から市街地へ出向く際、乗り継ぎも良いでしょうが、下田駅経由、マイマイ通り通過、下田メディカルセンター行きのシャトルバスのようなシステムは、考えられないでしょうか。将来的には、下田メディカル経由下田駅は市役所行きシャトルバスのような運用は出来ないのでしょうか。朝日地区を通る下賀茂線等の幹線の運用についても主要箇所を経由していただけたら、利便性も大きく向上すると思います。	⇒事業1.「地域間ネットワーク構築」事業、事業2.「地域内ネットワーク構築」事業、事業3.「中心部利便性構築」事業の取り組みが相互に連携して、市内ネットワークの構築を図り、各地区から下田市中心部、下田メディカルセンターへの移動のしやすさを確保していければと考えております。
6 (2/25)	①分科会の早期立ち上げ及び推進。特に地区別検討(住民との連携)を早急に行う必要が有ると思います。予算も含め、具体化の明示が必要であり、又求められると思う。(第5章p.62~63の実現)	⇒第4章実施スケジュールおよび第5章に示すように、平成27年度より分科会を立ち上げ検討を進めてまいります。
	②再編により、通学の変更等も有ると思うので、当然、本会議に再編も充分に含む必要が有ると思う。	⇒公共交通は通学対応としても重要な手段となっているため、再編にあたっては十分に検討して進めてまいります。

提出者	意見	対応方針
7 (2/25)	①落合から白浜への山道の拡幅整備と緊急時の利用の想定。	⇒落合から白浜への山道の拡幅整備について、現在計画はありません。緊急時の利用想定なども含め、貴重なご意見として今後の取り組みの参考とさせていただきます。
	②伊豆急線稲梓駅の周辺の利用整備と稲梓駅までのバス線の乗り入れ。	⇒伊豆急線稲梓駅周辺整備について、現在計画はありませんが、貴重なご意見として今後の取り組みの参考とさせていただきます。稲梓駅までのバス路線乗り入れについても、地域内交通再構築の取り組みを進めるにあたっての参考とさせていただきます。
8 (3/2)	①再編案2（下箕作までの支線化+稲梓地区巡回路線化）が良いと思います。病院、通学、通勤が便利になると思います。	⇒事業2.「地域内ネットワーク構築」事業における地域内交通の再構築の取り組みの中で、具体的な再編実施計画について検討させていただきます。
9 (3/2)	①第4次下田市総合計画基本構想基本計画（平成23年度～平成32年度）となっていますが、その計画自体を私は承知しておりません。その計画が実在どのように推移しているか、進捗しているかも分かりませんのでコメントのしようがありません。	⇒第4次下田市総合計画につきましては、平成23年度から平成32年度までの市の全事業の規範となる基本指針で最上位計画になります。基本構想及び基本計画、実施計画から構成されており、毎年度、3か年ずつローリング方式にて、実施計画を策定しております。平成27年度は、計画の中間年であり、基本計画の見直しを予定しております。また、第4次下田市総合計画につきましては、下田市公式ホームページにて公表及び情報公開コーナーに設置しております。
	②伊豆縦貫自動車道は、まちがいなく実現しますから、もう少し具体的に折り込めませんか。市役所移転、中学校等の統合などもあると思われますので、その対応などもご検討お願いします。一読、全体的にたいへん分かりにくいという感想がしました。	⇒伊豆縦貫自動車道及び市役所移転、中学校等の統合については、現在確定している最新の情報に合わせて、検討を行い、計画に反映させていただいております。今後、これらの具体的な事案の対応につきましては、下田市地域公共交通会議で検討し、計画に反映していきたいと考えております。

以上